

会 議 録

新庄市教育委員会

開催月日	平成31年2月20日(水)
開催場所	新庄市役所第1・2会議室
出席委員	高野博教育長、山村明德委員、阿部浩悦委員、阿部仁美委員、斉藤浩昭委員
欠席委員	
出席課長	武田信也教育次長兼教育総務課長、高橋昭一学校教育課長、渡辺政紀社会教育課長
欠席課長	

議 事 の 大 要

午後1時38分より、教育長のあいさつで、2月定例教育委員会を開会する。

1. 開会

高野博教育長のあいさつで開会する。

2. 会期決定

会期を2月20日、1日間とする。

3. 会議録署名委員指名

新庄市教育委員会会議規則第19条第2項の規定に基づき、教育長が山村明德委員、斉藤浩昭委員を指名する。

4. 前回会議録の承認

平成31年1月定例教育委員会の会議録が承認される。

5. 教育長報告

(1) 第11回明倫学区義務教育学校推進計画策定委員会について

(2) 明倫学区義務教育学校実施設計(案)について

(3) 公共施設最適化・長寿命化計画(案)(社会教育施設)について

(教育次長兼教育総務課長) 第11回の策定委員会の主な協議内容は、制服の着用についてと校章の公募についての2点です。協議内容の1点目、制服の着用開始年は新しい学校の開校時からとしています。2点目、制服着用開始学年は、部会から7年生からの着用の案が出されましたが、委員の中で5年生からとの意見も出ました。4-3-2のブロック制も考慮しながら、部会で再度検討するとされています。3点目、校章の募集は校名が決定した後に、一般公募するとしています。4点目、校章の募集要項は、策定委員会の意見を基に部会において細部をつめることにしています。

(教育長) ただいまの説明に対して、質問あればお願いします。

(教育長) ご質問がなければ、次の明倫学区義務教育学校実施設計(案)について説明をお願いします。

(教育次長兼教育総務課長) 実施設計案は、2月13日に施設整備部会、15日に第12回策定委員会で協議いただき、基本的にこの設計で行くとしています。その後、市長、副市長、政策調整会議への報告を行っており、今日教育委員会に報告させていただいた後、明日の課長会、明後日の総務文教委員協議会、そして3月1日の市議会全員協議会で報告する予定です。詳細は担当から説明します。

(佐藤主任技師) 資料により説明。

(教育次長兼教育総務課長) 2ページの教室イメージ図は、新JIS規格の机を33台配置した図です。壁や机と机の間にも余裕があり、天井も高く、広めの教室としています。14ページの電気設備の右下には、蛍光灯とLEDの比較表があります。イニシャルコスト合計は、蛍光灯が0円、LEDが5,600千円ですが、LEDが蛍光灯と比較して5,600千円多くなるということです。ランニングコスト合計は、LEDが蛍光灯よりも1,000千円ほど年間コストが違ってきます。グラフに、約5.5年でほぼ同額と表示していますが、イニシャルコストの差を、ランニングコストの差で、約5年ちょっとでペイできるということです。この実施設計に基づき31年度から校舎棟を2年間で建設していきます。校舎棟の2,989,000千円と、放課後児童クラブ77,000千円を合わせて、2年間で約3,066,000千円の経費をかけて、校舎棟を建てていくものです。その後体育館を建て、次に外構工事と、4年間の事業予定で進めさせていただきたいと思います。

(教育長) ただ今の説明について、何かご質問ありませんか。

(委員) 除雪ですが、プロムナードの部分は屋根がついているのですか。除雪するようには書いていないのですが。

(佐藤主任技師) プロムナードは屋根のない屋外空間です。プロムナードと校舎棟1階玄関の間が雁木空間となっており屋根がある空間ですので、赤色の融雪部分を進んで、雁木部分に入ると、雨も雪もあたらないで校舎の中に入れるようになります。

(委員) 基本的にここは除雪しないということですね。

(佐藤主任技師) そうです。

(委員) 3ページ目で、歩行者と車の動線を分離されたという説明でしたが、この図のグレーのところは車の動線で、ピンクのところは子供たちが歩いて登下校に使うというイメージでよろしいでしょうか。

(佐藤主任技師) そのとおりです。車はグレーの部分にしか入って来なく、図面の上と左の車両出入口から車が入りします。生徒は赤色の矢印の部分を通り敷地の中を歩くこととなります。

(委員)今の件で、ここは何か仕切りがありますか。

(佐藤主任技師)車両部分と歩道部分に、仕切りはありません。外構の仕上げは変えていますので、ここが歩道で、ここが車道であるというのは、明確にわかるようにします。

(委員)光庭の上の部分はガラスか何かついてますか。

(佐藤主任技師)上には、特に屋根とかは付いていません。

(教育長)監視カメラが今回玄関についていますが、監視カメラは他の学校にはついていませんでしたね。

(教育次長兼教育総務課長)日新小にはついてます。

(高橋施設整備主査)当初からついてる学校はなかったと思いますが、後でPTAの予算などで設置している学校が中にはあります。

(教育長)監視カメラが昇降口に2台、あと非常口あたりにもついてますし、あと児童クラブのところにもついてますね。

(委員)監視カメラが、校舎の中に設置されていますが、実際に防犯面で見ると逆に校舎の外側に向けてつけた方がいいのかなと、例えば侵入者とか不審者を早く見つけられるというか、察知できるのではないかなと思いますがいかがでしょうか。

(佐藤主任技師)設計上は、外部に監視カメラをつける設計にはなっていません。昇降口の玄関に来客者があった場合はインターホンにカメラがついており、職員室から来客者がわかります。

(委員)個人情報とかそういったからみの他の人が映ってしまうというようなことですか。外につけた場合は。

(教育次長兼教育総務課長)議会でも質問されております。防犯カメラを、学校内ではなく通学路にこの話でいただいているのですが、教育委員会で設置するのは難しいかなと思います。校内には将来的につけていきたいという考えはあります。委員からいただいたご意見も参考にしながら、なんとか外の例えば昇降口などに設置できないか検討していきたいと思います。

(委員)給食室はどういう目的でカメラがついているのですか。

(佐藤主任技師)例えば、調理している以外の時間帯に侵入者が入り異物混入するとか、器具を破壊してしまうことのないように考えています。

(委員)柔道場も(空調設備設置を)今後検討するという話ですが、体を動かすことを考えれば、いくら畳でもここは暖房を入れてもらった方がいいと思います。同じだと思います。体を動かすのは。

(委員)先行解体工事はどこの部分ですか。

(佐藤主任技師)平成31年度の先行解体工事は、明倫中の柔道場と技術室です。こちらは新しい校舎の工事範囲と重なるため先に壊す必要があります。

(委員)1ページ目、外観がすごく素晴らしく未来に向かって立っている感じがするのですが、小学生への精神的な配慮を考えれば、入口などを萩野学園のように色を変えたり、小学生が通っていることがわかるような色遣いが必要なのかなと、検討いただければと思います。

(教育次長兼教育総務課長)これはイメージ図でして、今後、色は教室の中も含めて自由に考えられますので、建設中にいろいろ考えていきたいと思います。

(委員)色はどこかの部会で決めていくのですか。

(佐藤主任技師)校舎の外装工事は、平成32年度の夏ぐらいに行いますので、平成32年の春ごろまでに決めて行っていただければと思います。

(委員)誰が決めるのですか。

(教育次長兼教育総務課長)基本的には、施設整備検討部会と策定委員会で練っていくという形になります。

(教育長)実施設計についてよろしいでしょうか。これを受けて、明後日、総務文教委員協議会にかけて、その後全員協議会にいくということで、今後の流れは決まってきているということですのでよろしくお願いいたします。このような形で進めさせていただきたいと思います。次に公共施設最適化・長寿命化計画案について報告をお願いします。

(社会教育課長)平成28年度に市施設の現状を示す新庄市公共施設白書を作り、計画的な管理を推進するため、新庄市公共施設等総合管理計画を同年度の3月末に策定しました。このことを受け、この計画は、個別に施設の今後の方向性と対策の方針を示したものです。インフラ系の施設はそれぞれ別途個別計画を作成することとしており、また、学校施設は教育委員会で既に個別計画を策定しています。社会教育関係施設の今後の取組みをこの計画に載せてあります。計画期間は平成31年度から8年間で、その対象範囲は、市の施設の内、建物系の75施設であり、社会教育関連では、市民文化系施設、社会教育系施設、スポーツ・レクリエーション系施設の3つの大分類です。計画の基本方針として、1つ目が施設の総量の最適化で、建物系施設の総量を10年間で5%縮減することを目標としています。2つ目が効率的な維持管理、質の見直しで、施設にかかるライフサイクルコストの低減に努めるとしています。3つ目がまちづくりとしての施設の有効活用で、公的不動産の

有効活用を図り魅力あるまちづくりを目指すとしています。この3つの目標を基に、施設の適正な配置を目指す「最適化」と、財政負担の軽減と平準化を図るための「長寿命化」、この2つを柱としています。まずは、行政サービスの方向性として、それぞれの施設をこれからどう使うかの方向性を示し、次に施設の躯体の構造部分の劣化を、それぞれの施設で調べました。その結果が26ページにあり、例えば市民プラザなら、行政サービスの方向性は今後拡大とし、施設の劣化状況はA、B、C、Dのランク付けしています。31ページからは、その調査結果を受けた各施設の今後の方向性と対策を示しています。市民プラザ、わくわく新庄、萩野地区公民館は継続して使用し維持管理していくと考えています。八向地区公民館は地区公民館としての機能を維持していくとしています。市民文化会館は継続して使っていく。図書館、ふるさと歴史センター、雪の里情報館のいずれも継続使用。体育館、武道館、市民球場、山屋セミナーハウスも継続して使用する。陸上競技場は検討していますが、現在スタンドの部分がかなり老朽化しています。トラックは平成28年度に全天候型のトラックに全面改修を行ったのですが、管理棟、スタンドの部分がまだ手付かずの状況でして、長期的な施設のあり方を考える必要があるということです。市民スキー場も、リフト設備や圧雪車が古く更新時期であり、今後施設そのものをどうするか考えるべきである。市民プールもウォータースライダーが古くなっていますが、市民プールはウォータースライダーが良いという意見もありますので、そこをどうするか、施設そのもののあり方を検討するとしています。次に、39ページ目から今後の対策の実施時期を示しています。例えば市民プラザは、2021年からの3年間で空調設備や照明設備の改修を、2024年からの3年間はエレベーターの改修を考えていくということで、対象費用は110,000千円ほどとしています。各施設の、今後の計画的な取組みを年度ごとに計画したものです。47ページにありますが、この計画の推進に、庁内横断的な推進組織として、推進委員会を設置し取り組み、PDCAのマネジメントサイクルによって進捗管理をし、適宜計画を見直ししながら運営していくと考えています。この計画は、3月1日に議会に示し、その後パブリックコメントを経て、今年度中に策定予定です。

(教育長)ただ今の説明について、何かご質問ございませんか。特にご質問がなければ、次に移ります。

6. 議事

議案第3号 教育長から学校長への事務委任に関する規程の一部を改正する訓令について

議案第4号 新庄市指定文化財の指定について

議案第5号 平成30年度3月補正予算の要求について

議案第6号 平成31年度予算の要求について

(教育長) 議案第3号「教育長から学校長への事務委任に関する規程の一部を改正する訓令について」提案説明をお願いします。

(学校教育課長) これまで、学校評議員は校長が推薦し教育委員会が委嘱していました。平成27年に国から、学校の裁量を拡大する目的と事務手続きの迅速化のため、学校長に委任することができるという通知がありました。それに伴い、この度新庄市立学校管理規則第23条学校評議員の委嘱に関することを、学校長に委任するというので改正をお願いしたいと思います。提案の理由は、主に迅速な事務手続きのためであり、改正により、直接校長から委嘱するということとなります。

(教育長) ただ今の説明について、ご質問、ご意見あればお願いします。

異議がなければ承認をお願いします。

(異議なし)

(教育長) 議案第3号「教育長から学校長への事務委任に関する規程の一部を改正する訓令について」は提案のとおり承認されました。次に議案第4号「新庄市指定文化財の指定について」提案説明をお願いします。

(社会教育課長) 先ほど、文化財指定候補の木造の阿弥陀三尊像をご覧いただきました。市の文化財指定の手続きは、最初に所有者から同意を得て、教育委員会から文化財保護審議会に諮問します。文化財保護審議会は指定について審議しその結果を答申します。それを受け、教育委員会で審議し決定後、告示して効力を発するというものです。

この度、この阿弥陀三尊像を12月10日に文化財保護審議会に諮問しました。1月10日に文化財保護審議会を開催し、7ページの答申を受けました。8ページからはその文化財の価値についての調書ですので、ご覧頂ければと思います。10ページをご覧ください。この仏像は平成28年の4月に渋谷家から接引寺に寄進されました。中央の阿弥陀仏は平安時代の作とされ、周りの脇仏はそれぞれ江戸時代の作で、作成年代も古く、かつ、優れた造形の仏像であるため、新庄市の文化財に指定して長く保存活用するべきであるとしています。この文化財の指定についてお諮りするものです。

(教育長) ただ今の説明について、ご質問、ご意見あればお願いします。

異議がなければ承認をお願いします。

(異議なし)

(教育長) 議案第4号「新庄市指定文化財の指定について」は提案のとおり承認されました。次に議案第5号「平成30年度3月補正予算の要求について」提案説明をお願いします。

(教育次長兼教育総務課長) 3月補正予算は一般会計全体で、77,841千円の増額補正です。この中で教育委員会に関わるものは、歳入は、災害復旧費国庫負担金に414千円補正していますが、これは八向中学校の災害復旧に伴った国の負担金の増額です。教育債は、明倫の実施設計と日新中学校の大規模改修の事業費確定により起債を減額したものです。合わせて38,286千円、歳入は減額となります。次に歳出ですが、教育費では1,806千円の増額補正となります。補正額の大きいところは学校建設費、中学校の学校管理費となっています。中学校施設災害復旧費でも事業費が確定し1,787千円減額しています。教育総務課分では、歳入は、先ほど申したとおり事業費の確定によるものです。歳出は、全体的に光熱水費、燃料費、除排雪経費の不足分を増額し、来年度に向けての備品整備や修繕なども盛り込んでいます。また、日新中学校大規模改修工事の確定により12,402千円減額しており、学校建設費では、実施設計業務委託が15,868千円の減額、現況測量業務委託が371千円の減額です。義務教育学校の建設に伴う申請手数料1,242千円も新たに盛り込んでいます。中

学校施設災害復旧費は、八向中学校の法面の復旧修繕費が確定し1,787千円の減額をしています。なお、明倫学区3校のエアコン導入について、31年、32年の2年間のエアコンのレンタル料として、32,900千円の債務負担行為をこの補正予算で新たに設定する予定です。

(学校教育課長)歳入はありません。歳出は小・中学校ともに大会出場奨励費です。この度バドミントン、それから空手、相撲等の東北大会、全国大会出場に伴い、小学校235千円、中学校1,398千円を補正しています。

(社会教育課)各施設の指定管理料が増額になっているのは、燃料費や除排雪経費の増額によるものです。公民館は電気室の修繕に伴い、萩野地区公民館とJAとの間の負担割合に応じた修繕費分負担金の補正です。歴史センターの工事費は、屋根の塗装工事費の清算で、1,107千円の減としています。委託料は新庄まつりの神輿渡御の水彩画を頂戴し、その絵に表装をするための委託費です。体育施設の修繕は、武道館の止水栓修繕やスキー場の照明の修繕費。山屋セミナーハウスは、車イスで、玄関の引き戸が開けづらい状況にあるため、ハンドルをつける修繕です。厨房設備のガスレンジも交換修繕します。

(教育長)ただ今の説明について、ご質問、ご意見あればお願いします。
異議がなければ承認をお願いします。

(異議なし)

(教育長)議案第5号「平成30年度3月補正予算の要求について」は提案のとおり承認されました。
次に議案第6号「平成31年度予算の要求について」提案説明をお願いします。

(教育次長兼教育総務課長)31年度の当初予算は、一般会計の総額が18,863,000千円で、前年度と比べ、3,479,000千円、率にして22.6%増とかなり大型の予算になります。予算規模としては、史上2番目の予算規模になるようです。教育費は総額が2,772,358千円、前年度と比べ1,258,413千円の増、率にして83.1%増です。教育費全体の主なところは、歳入では、教育費国庫負担金が全て増の192,882千円ですが、これは明倫学区義務教育学校の建設に伴う国庫負担金です。教育費国庫補助金の学校施設環境改善交付金は、明倫学区義務教育学校建設に伴う交付金です。主にこれが影響し国庫補助金が増えています。教育債は992,800千円の増となっていますが、義務教育学校建設事業債として、明倫学区義務教育学校建設のための起債による増となっています。次に歳出の増減が大きいところは、小学校の学校管理費が155,421千円増加の273,766千円ですが、旧萩野小学校の解体経費が盛り込まれています。中学校の学校管理費は、82,562千円減額ですが、日新中学校の大規模改修が完了したことによります。学校建設費が1,077,784千円増ですが、明倫学区義務教育学校の建設費の増によるものです。また、市民文化会館も164,737千円増となっていますが、大ホールの吊り物の制御装置を改修する経費が盛り込まれています。

教育総務課の主な事業をご説明します。市立学校空調設備設置事業は、事業費357,464千円です。平成30年度の繰越事業は12月補正で予算化しましたが、実施設計が完了し、発注準備を行っており、3月の半ばぐらいには発注したいと考えています。小学校空調設備設置工事が162,713千円、

中学校で 109,577 千円、義務教育学校で 64,574 千円、合わせて 336,864 千円です。31 年度ですが、3 月補正で債務負担行為を 32,900 千円設定します。予算が決定した段階で即発注に向けて動いていきたいと考えています。小学校の空調設備の借上料が 14,300 千円、中学校が 6,300 千円、合わせて 20,600 千円が当初予算に予算化されています。32 年度は小学校が 9,000 千円、中学校が 3,300 千円、合わせて 12,300 千円です。市内の全校の普通教室に、空調設備を 6 月くらいには設置完了したいと考えています。次に明倫学区義務教育学校建設事業ですが、事業費は 1,215,248 千円で、これは 31 年度の当初予算書に予算化される額です。また、32 年度分の 1,837,396 千円を債務負担行為設定し、総額で 3,052,644 千円を予算化し、2 年間で校舎棟を建設していきたいと考えています。このうち工事費にかかるものが 2,988,902 千円となり、後は工事監理やその他の経費になります。同様に放課後児童クラブの建設費も 2 年間で 77,091 千円ほど予算化し、合わせて建設を行うものです。なお、このほかでは、小学校の管理費に旧萩野小学校の解体経費 142,819 千円を予算化しています。また、直営分のスクールバスにドライブレコーダーを設置する予算も盛り込んでいます。

(学校教育課長) 学校・家庭・地域の連携協働推進事業は、社会教育課と合わせた事業ですが、学校に関しては学校図書館支援があります。学校図書館の整備、機能充実、授業支援、児童の読書欲の喚起など、さまざま目的があります。これまで地域コーディネーターとして配置していましたが、同じ補助事業で協働活動支援員として配置を考えています。これが 11 校中 9 名です。もう 1 つは学校司書を市単独で配置し、学校の支援も含め、学区の支援、協働活動支援員のスキルアップや研修体制の充実まで領域を広げて、業務をお願いしたいと思います。以上、11 校に各学校 1 名ずつ図書館に人がいる状況をなんとか作っていききたいと考えています。事業費は協働活動支援員、9 名分の謝金、学校司書の賃金、協働活動支援員の費用弁償を見ています。予算にかかわりはないのですが、来年度、給食の委託が最終年度となっていますので、プロポーザルを経て 11 月を目途に業者選定していくという事業があります。

(社会教育課長) 地域学校協働活動の推進のため、社会教育課内に、新たに地域学校協働活動推進員を 1 名配置したいと考えています。市内の小・中・義務教育学校における、総合学習、地域学習などのニーズを把握し、ニーズに対応できる方々をリスト化してマッチングを図り、学校のニーズを地域の方々との協力によって解決していく取り組みを行います。学校に関わる方を少しでも増やし、地域の人材育成も図っていききたいと考えています。放課後子ども教室や家庭教育の推進は、従来どおりの取組みでして、家庭教育の推進では、小・中・義務教育学校を中心に、やまがた子育て講座や未就学児を対象とした幼児ふれあい広場などを開催しながら、保護者の方々の勉強も含めて学習の機会を提供していききたいと考えています。新庄藩主戸沢家墓所保存修理事業は、平成 25 年度から茅屋根の葺き替えを中心に順次修理をしてきました。戸沢家墓所は、瑞雲院に 1 号棟から 6 号棟まで、桂嶽寺に 7 号棟の計 7 つの墓所があり、今まで 4 棟分の茅屋根の葺き替え工事を終わったのですが、31 年度は 5 号棟、翌年は 1 号棟、33 年には桂嶽寺の 7 号棟を順次茅屋根の葺き替えを中心に修理をしていききたいと考えています。また、2 号棟の墓石復旧工事は、墓石が傾いてしまっている部分の修繕工事です。主要事業以外では、市制 70 周年記念事業として、文化会館で松竹の特別講演を計画しており、また、歴史センターでは奥山峰石先生の記念展を、雪の里情報館では、雪の里情報館の三角屋根との関わりがある今和次郎教授の蔵書などを展示する蔵書展を開催したいと

考えています。

(教育長) ただ今の説明について、ご質問、ご意見あればお願いします。

異議がなければ承認をお願いします。

(異議なし)

(教育長) 議案第6号「平成31年度予算の要求について」は提案のとおり承認されました。

7. その他

なし

8. 閉会

午後3時17分、2月の定例教育委員会を閉会する。

3月定例教育委員会を、3月27日(水)午後2時00分より市役所第1・2会議室で開催する事を確認した。

会議録署名

委 員 _____

委 員 _____

調製した職員 _____